

2021 年度懇話会報告

懇話会名 機械の音と振動研究懇話会
代表者名 宇津野秀夫
委員数 49 名
集会回数 2 回（コロナ禍のため）
設置年月日 平成 5 年 7 月

I 研究会活動

例年は 3 件の懇話会活動を行っているが、関西地区の若手交流会が対面での交流ができないため今年度は不参加とし、秋季技術交流フォーラムと本年度 3 月（第 76 回）に開催予定の講演会の都合 2 件の活動となった。

○第 75 回懇話会（2021 年 11 月 7 日） zoom 講演会 参加者 52 名
振動談話会と共催。「流体関連振動騒音の事例紹介と最新の研究動向」
「無駄時間と帰還経路を有する音響系の自励振動発生機構」宇津野秀夫（関西大）
【基調講演】「発電プラント配管の圧力脈動・音響共鳴現象の解明と CFD 解析の活用」森田良（電力中研）
【基調講演】「流体・構造・空力音響解析の事例紹介（楽器・車・人体）」飯田昭由（豊橋技科大）
【基調講演】「回転機械に関連する振動」石原国彦（徳島文理大）
「蒸気発生器伝熱管群の流力弾性振動の評価手法」廣田和生（三菱重工）
【基調講演】「水素混焼ガスタービン燃焼器で発生する燃焼振動の研究」上道 茜（早稲田大）

○第 76 回懇話会（2022 年 3 月中旬） zoom 講演会
講演題目 仮題「非線形振動に携わって」
講演者 九州大学 工学研究科 機械工学専攻 名誉教授 近藤孝弘先生

II その他の活動

騒音に関する講習会の講師派遣、第 97 期定時総会講演会の企画を支援した。

以上